印刷する

**外国語教育学研究科　リモート履修制度利用希望者用**

# リモート履修制度利用希望申請書

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 申請内容 | リモート履修制度利用 | | | |
| 学期 | ＊いずれかを〇で囲むこと<br>春学期入学　・　秋学期入学 | | | |
| 課程 | ＊いずれかを〇で囲むこと<br>前期課程　・　後期課程　・　博士課程前期課程<br>外国人研究生との併願 | | | |
| 研究対象言語・志望領域 | ＊後期課程の出願者は言語のみ記入してください。<br>研究対象言語：　　志望領域： | | | |
| 入試種別 | | | | |
| 氏名 | フリガナ | 男・女 | 生年月日（西暦） | 年　月　日生 |
| | | | 国　籍 | ＊留学生のみ記入 |
| 住所・連絡先 | 〒　－<br><br>自宅：　－　－<br>携帯：　－　－<br>E-mail: | | | |

リモート履修制度の注意事項について

(1)　科目内容の特性上、リモートで履修できない科目もあります。
(2)　対面履修ではない分キャンパス利用の機会が制限されますが、授業料は対面での受講者と同額です。
(3)　特に図書館利用については、制限が生じます（紙の書籍資料へのアクセスなど）。
(4)　他の学生との関係性構築に、時間を要します。
(5)　通信状況によっては、授業に参加できない場合があります。
(6)　クラスでの議論などに参加しづらい（協働学習に支障がある）場合があります。
(7)　継続するためには、動機の維持が非常に重要となります。
(8)　リモート履修であることを理由に、特別な配慮を受けられるわけではありません。
(9)　各種申請書類（奨学金、休学届、倫理申請）等の提出方法が、他の学生と異なる場合があります（郵送が必要な場合あり。郵送料等は自己負担）。
(10)　海外からの場合は、日本の学位制度および時差などについての理解が必要となります。

なお、外国人研究生は、リモート履修制度を利用できません。

上記のような注意事項があることを理解した上で、リモート履修制度の利用を希望します。

年　月　日

署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

**提出する際は、封筒の表に「リモート履修制度利用希望申請書」と必ず記入すること。**